

第2次南アルプスユネスコエコパーク 管理運営計画（静岡市域版）

前期実行計画

2025（令和7）年度～2030（令和12）年度



「井川大橋と上河内岳」

2025年4月
静岡市



《目 次》

1	策定の背景	2
2	基本事項	3
3	前期実行計画の概要	5
4	事業・組織一覧	7
5	事業概要	17
6	組織概要	38
7	進捗管理	42

1 策定の背景

2014（平成 26）年 6 月 12 日、静岡、山梨、長野の 3 県 10 市町村に跨る南アルプスとその麓の地域がユネスコエコパークに登録されました。

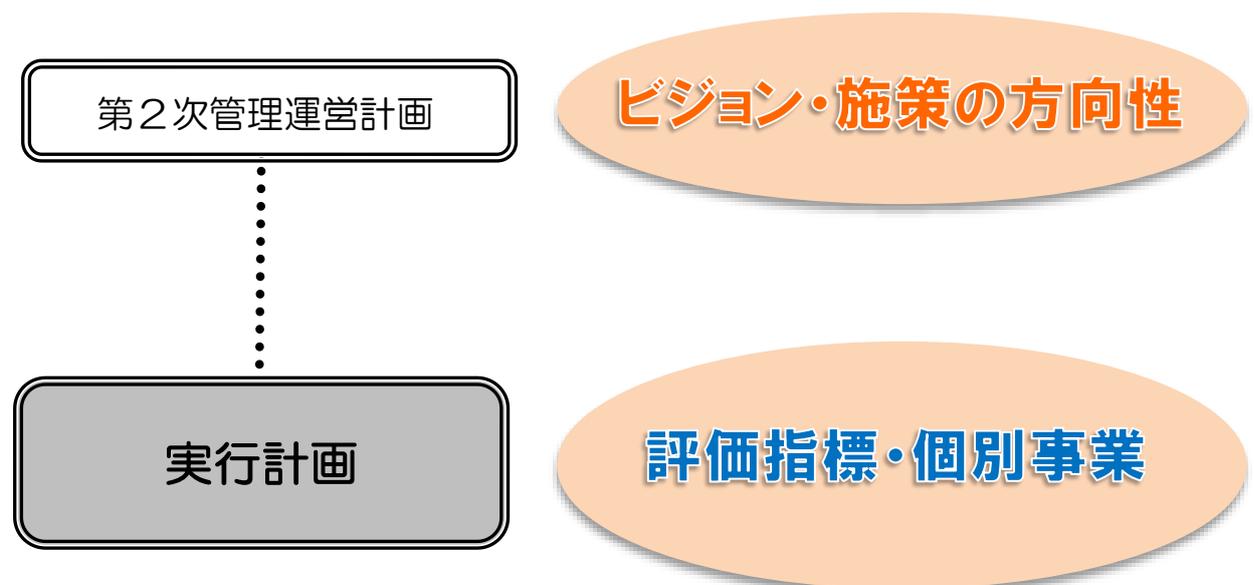
静岡市では、10 市町村で目指す自然の恩恵を活かした魅力ある地域づくりを実現するため、2015（平成 27）年 3 月、静岡市において進める取組の基本方針やこれに基づく施策を示した「南アルプスユネスコエコパーク管理運営計画（静岡市域版）」を策定し、自然環境の保全や管理運営体制の新規構築など、各種施策を取り組んできました。

この計画の終期は 2024（令和 6）年度末であるため、2025（令和 7）年 3 月、これまでの取組の評価や、新たな課題の抽出と近年の社会の動向に対応した「第 2 次南アルプスユネスコエコパーク管理運営計画（静岡市域版）」（以下、「第 2 次管理運営計画」という。）を策定しました。

あわせて、第 2 次管理運営計画に掲げる 5 つの基本方針に沿った個別事業の内容・スケジュール、評価指標等を「第 2 次南アルプスユネスコエコパーク管理運営計画（静岡市域版）実行計画」（以下、「実行計画」という。）に定め、各種取組を推進しています。

今後 6 年間の前期実行計画（2025～2030 年度）では、これまでに引き続き、南アルプスの自然環境保全をはじめ、登録地域内で計画されている中央新幹線建設事業などの新たな開発等による環境の変化を把握するための調査や、適切な環境保全措置、地域資源の変化を活用した地域振興策等を推進していきます。

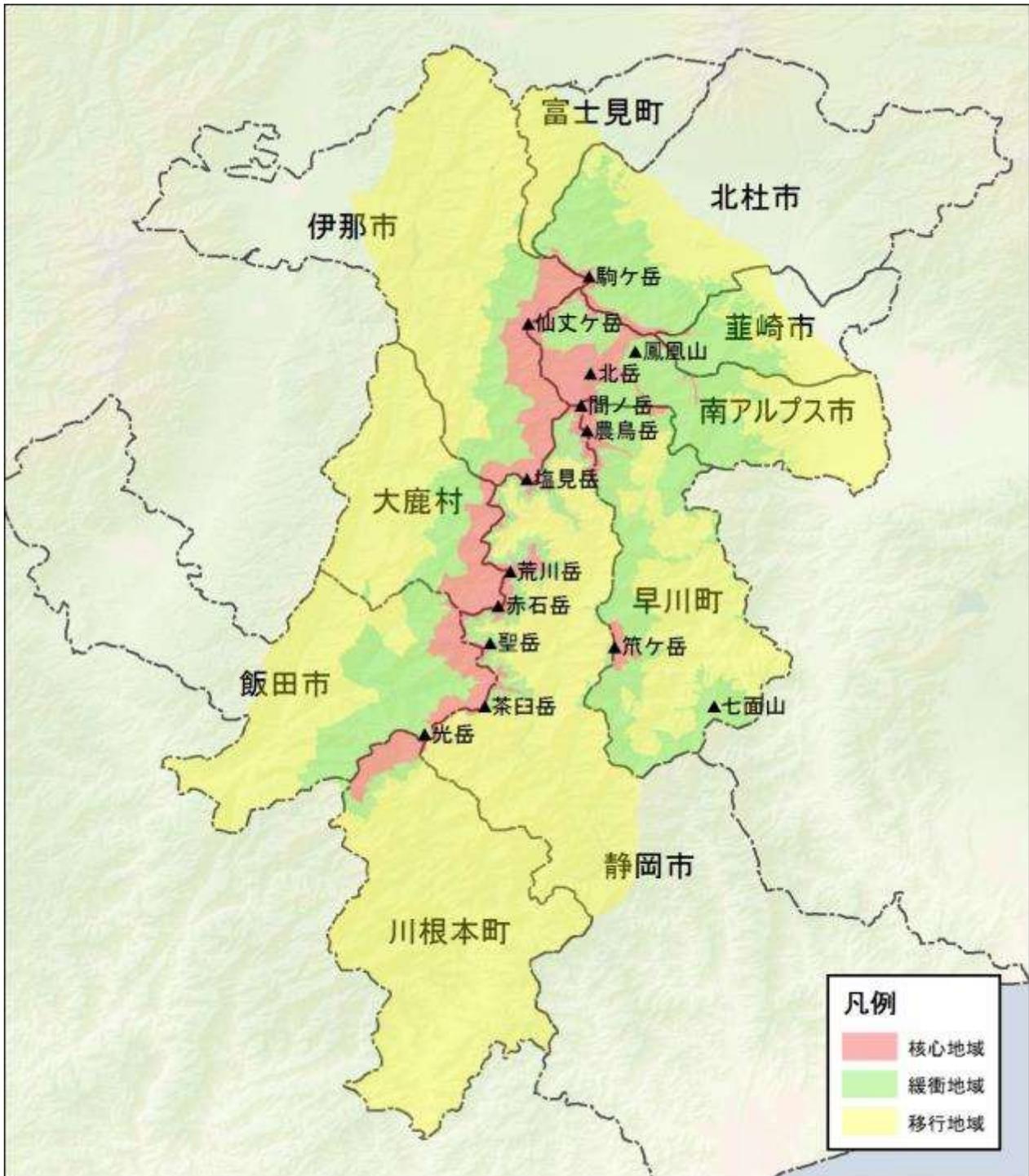
また、ユネスコの会議で採択された「リマ行動計画（2016 年度～2025 年度）」では、ユネスコエコパークの活動をとおして SDG s（持続可能な開発目標）への貢献が求められており、静岡市が積極的に SDG s（持続可能な開発目標）を推進していることも踏まえ、施策を展開していきます。



2 基本事項

(1)登録範囲

南アルプスユネスコエコパークは、下図に示すとおり、3県10市町村にまたがって構成されています。登録面積は302,474haで、日本国内に10あるユネスコエコパークの中で最大面積を誇ります(2025年3月現在)。



(2)第2次管理運営計画の概要

南アルプスユネスコエコパーク全体の基本理念である「高い山、深い谷が育む生物と文化の多様性」の継承を実現するため、静岡市では本計画において以下のような目指す姿を定めました。

本計画の目指す姿

自然環境と生物多様性を保全しながら、ここにしかない地域資源（自然、食、体験、人材）を磨き上げ、それらの持続的な利活用と交流の拡大により、心豊かに暮らせる地域を目指します。

静岡市では、南アルプスの貴重な動植物や井川地域の歴史・文化等の地域資源を守ること、またそれを発信することで興味を持った人に来訪してもらい、地域内での交流を促すこと、これにより地域の経済・社会を循環させることを目指します。

(3)第2次管理運営計画の計画期間

ユネスコエコパークでは、10年ごとに登録地域の自然環境や社会環境等でどのような変化があり、どんな対応をしたかをとりまとめた定期報告書を、ユネスコへ提出する義務があります。これを踏まえ、第2次管理運営計画の計画期間を10年間（2025年度～2034年度）とし、実行計画は前期・後期の2期に分けています。前期実行計画の終期は、上位計画である第4次静岡市総合計画の終期と合わせ、2030年度としています。

年度	2024 (R6)	2025 (R7)	2026 (R8)	2027 (R9)	2028 (R10)	2029 (R11)	2030 (R12)	2031 (R13)	2032 (R14)	2033 (R15)	2034 (R16)
ユネスコエコパーク	登録 10周年	→ 定期報告									
第2次 管理運営計画	策定	→									
実行計画		策定	→ 前期（6年）					→ 後期（4年）			

（仮）第3次管理運営計画の策定

3 前期実行計画の概要

第2次管理運営計画の5つの基本方針ごとに設定した、前期実行計画の評価指標等を示します。

第2次管理運営計画

前期実行計画

【基本方針の5つの柱】

【評価指標・2030年度目標値】

①まもる

【自然環境のさらなる保全】

- ・南アルプスの希少な動植物の保全事業の継続
- ・気候変動や開発行為への適切な対応

南アルプス主要地域の高山植物種数

38種 ⇒ 38種

(2024年度)

②しらべる

【調査の継続と体制の確立】

- ・南アルプスの自然環境の経年変化のモニタリングの継続と、気候変動や開発行為による影響を常に注視する体制の確立
- ・地域資源(自然環境、歴史文化等)の情報を集約・活用できる体制の整備

南アルプスモニタリング調査の実施と公表
(生活環境、自然環境、学術的調査・教育、社会状況)

毎年度実施と公表

③うみだす

【魅力の引き出し・磨き上げ】

- ・地域資源を最大限活用した“そこにしかないモノ”の創出
- ・地域住民や来訪者の安全性・利便性の確保と、再訪したくなる魅力づくりの推進

井川地域内施設入込客数

101.1千人 ⇒ 150千人

(2023年度)

④つたえる

【情報発信・環境教育・人材育成の強化】

- ・SNS や新たな手法を用いた、“そこにしかない地域資源”の発信
- ・環境保全や地域資源の利活用のために自ら行動する人の育成

南アルプスユネスコエコパークの認知度

52% ⇒ 60%

(2023年度)

⑤つなげる

【連携・共働の強化】

- ・これまでに構築してきた地域住民、各種団体等との連携体制の強化
- ・保全と利活用に関わる人々のすそ野を広げることによる基本方針①～④の推進

南アルプスパートナーシップ賛同団体数

22団体 ⇒ 50団体

(2024年度)



「在来作物」

4 事業・組織一覧

第2次管理運営計画に基づく前期実行計画の評価指標・事業・組織を、5つの基本方針・施策体系に沿って示します。

1 まもる 【自然環境のさらなる保全】

評価指標		
項目	現状	目標(2030年度)
南アルプス主要地域の高山植物種数	38種 (2024年度)	38種

(1)高山植物の保護の取組の継続

1)保護対策の推進

施策番号：1

事業No.9	高山植物保護事業
組織No.6	南アルプス自然環境保全活用連携協議会

2)保護活動の担い手育成

施策番号：2

事業No.9	高山植物保護事業
事業No.14	南アルプス教育推進支援事業

(2)ライチョウ保護の取組の推進

1)生息状況等の把握

施策番号：3

事業No.10	ライチョウ保護事業
組織No.6	南アルプス自然環境保全活用連携協議会

2)保護対策の検討・実施

施策番号：4

事業No.10	ライチョウ保護事業
組織No.6	南アルプス自然環境保全活用連携協議会

(3)気候変動や開発に対する環境への注視と保全への対応

1)各種法令等の遵守

施策番号：5

組織No.1	静岡県中央新幹線工事調整連絡会
組織No.2	静岡市中央新幹線整備対策本部
組織No.3	静岡市中央新幹線建設事業影響評価協議会
組織No.4	静岡県中央新幹線環境保全連絡会議

2)林道周辺の自然環境の保全

施策番号：6

事業No.15	中央新幹線建設事業発生土置き場における植生回復事業
事業No.17	南アルプス共生推進事業
事業No.21	静岡市南アルプスユネスコエコパークにおける林道の管理に関する条例の啓発事業

事業No.22	南アルプスユネスコエコパーク地域内林道の管理事業
---------	--------------------------

3)環境保全措置の適切な指導 施策番号：7

組織No.1	静岡県中央新幹線工事調整連絡会
組織No.2	静岡市中央新幹線整備対策本部
組織No.3	静岡市中央新幹線建設事業影響評価協議会
組織No.4	静岡県中央新幹線環境保全連絡会議

4)外来植物等の侵入・拡散防止 施策番号：8

事業No.17	南アルプス共生推進事業
---------	-------------

(4)自然景観への配慮

1)自然景観と調和した施設の設置 施策番号：9

事業No.3	廃線小路維持管理事業
組織No.6	南アルプス自然環境保全活用連携協議会

2)登山者の環境保全意識の向上 施策番号：10

組織No.7	静岡県山岳遭難防止対策協議会静岡市支部
--------	---------------------

2 しらべる 【調査の継続と体制の確立】

評価指標		
項目	現状	目標(2030年度)
南アルプスモニタリング調査の実施と公表 (生活環境、自然環境、学術的調査・教育、社会状況)	毎年度実施と公表	毎年度実施と公表

(1)モニタリングの継続

1)自然環境や生活環境の変化の把握

施策番号：11

事業No.9	高山植物保護事業
事業No.10	ライチョウ保護事業
事業No.11	南アルプス環境調査事業
事業No.17	南アルプス共生推進事業
事業No.20	南アルプス河川水質調査事業

2)学術調査や研究、環境教育等の実施状況の把握

施策番号：12

組織No.6	南アルプス自然環境保全活用連携協議会
--------	--------------------

3)地域の歴史的資料や文化財、伝統文化、食文化の把握

施策番号：13

事業No.19	南アルプスユネスコエコパークミュージアム施設管理事業
事業No.24	南アルプスユネスコエコパーク井川ビジターセンター活用事業

4)社会状況の変化の把握

施策番号：14

組織No.6	南アルプス自然環境保全活用連携協議会
--------	--------------------

(2)気候変動や開発に対応した新たなモニタリング体制の構築

1)適切なモニタリング調査手法の検討・実施

施策番号：15

事業No.9	高山植物保護事業
事業No.10	ライチョウ保護事業
事業No.11	南アルプス環境調査事業
事業No.20	南アルプス河川水質調査事業

2)産官学民が連携したモニタリング体制の構築

施策番号：16

事業No.9	高山植物保護事業
事業No.10	ライチョウ保護事業
事業No.11	南アルプス環境調査事業
事業No.17	南アルプス共生推進事業

(3)自然や文化に係る情報の集約と活用

1)自然環境に関する情報の集約と活用

施策番号：17

事業No.9	高山植物保護事業
事業No.10	ライチョウ保護事業

事業No.11	南アルプス環境調査事業
事業No.20	南アルプス河川水質調査事業
組織No.6	南アルプス自然環境保全活用連携協議会

2)歴史や文化に関する情報の集約と活用

施策番号：18

組織No.6	南アルプス自然環境保全活用連携協議会
--------	--------------------

3 うみだす 【魅力の引き出し・磨き上げ】

評価指標		
項目	現状	目標(2030年度)
井川地域内施設入込客数	101.1 千人 (2023年度)	150.0 千人

(1) 地域資源の活用促進の支援

施策番号：19

事業No.28	オクシズ元気ビジネス創出支援事業
---------	------------------

(2) 地域資源を活かした新たなプログラム・コースの開発

施策番号：20

事業No.2	井川湖渡船運航事業
事業No.3	廃線小路維持管理事業
事業No.4	葵区魅力づくり事業

(3) 地域資源の持続可能な利用

1) 野生鳥獣対策の推進

施策番号：21

事業No.9	高山植物保護事業
事業No.26	野生鳥獣被害対策事業
組織No.6	南アルプス自然環境保全活用連携協議会

2) 持続的な森林管理・経営の支援

施策番号：22

事業No.7	静岡市森林環境アドプト事業
事業No.23	林業担い手育成対策事業

(4) 交通アクセスの向上

1) 南アルプス地域(畑薙第一ダム以北)へのアクセスの向上

施策番号：23

事業No.22	南アルプスユネスコエコパーク地域内林道の管理事業
組織No.5	南アルプスユネスコエコパーク静岡地域連携協議会

2) 井川地域へのアクセスの向上

施策番号：24

事業No.34	道路改良事業
事業No.35	道路トンネル補修事業
事業No.36	道路自然災害防除事業(法面)
事業No.37	橋りょうの耐震化及び健全化事業
組織No.5	南アルプスユネスコエコパーク静岡地域連携協議会

3) 井川地域内の回遊性の向上

施策番号：25

事業No.30	井川地区自主運行バス運行事業
---------	----------------

(5)来訪者の安全性・利便性・快適性の確保

1)非常事態に備えた体制整備

施策番号：26

事業No.38	千代田消防署井川出張所維持管理事業
事業No.39	山岳救助体制整備事業
事業No.40	ヘリコプター南アルプス活動拠点指定事業
組織No.7	静岡県山岳遭難防止対策協議会静岡市支部

2)登山における安全性の確保

施策番号：27

事業No.16	南アルプス周辺山小屋・登山道整備事業
組織No.7	静岡県山岳遭難防止対策協議会静岡市支部

3)山小屋や井川地域の宿泊施設の安全性・利便性・快適性の向上

施策番号：28

事業No.16	南アルプス周辺山小屋・登山道整備事業
---------	--------------------

4 つたえる 【情報発信・環境教育・人材育成の強化】

評価指標		
項目	現状	目標(2030年度)
南アルプスユネスコエコパークの認知度	52% (2023年度)	60%

(1)誰にでもわかりやすい情報発信

施策番号：29

事業No.12	南アルプス情報発信事業
事業No.24	南アルプスユネスコエコパーク井川ビジターセンター活用事業
事業No.29	オクシズプロモーション事業
組織No.5	南アルプスユネスコエコパーク静岡地域連携協議会

(2)魅力の発信方法の再構築

施策番号：30

事業No.5	観光プロモーション事業
事業No.13	普及啓発事業
事業No.29	オクシズプロモーション事業
組織No.5	南アルプスユネスコエコパーク静岡地域連携協議会
組織No.6	南アルプス自然環境保全活用連携協議会
組織No.8	南アルプスあぶとライン周辺地域誘客協議会

(3)インバウンドに対応する体制構築

1)外国語の観光情報の提供

施策番号：31

事業No.13	普及啓発事業
組織No.6	南アルプス自然環境保全活用連携協議会

2)外国語ガイドの育成、案内の充実

施策番号：32

事業No.13	普及啓発事業
組織No.6	南アルプス自然環境保全活用連携協議会

(4)南アルプス教育の推進

1)自然体験型の教育プログラムの展開と南アルプス指導員研修の充実

施策番号：33

事業No.9	高山植物保護事業
事業No.17	南アルプス共生推進事業

2)教育プログラムや教材の整備・充実

施策番号：34

事業No.14	南アルプス教育推進支援事業
事業No.41	社会科副読本との連携事業
組織No.5	南アルプスユネスコエコパーク静岡地域連携協議会

3)環境保全の指導者や環境調査員の育成

施策番号：35

事業No.9	高山植物保護事業
事業No.10	ライチョウ保護事業
事業No.17	南アルプス共生推進事業
組織No.6	南アルプス自然環境保全活用連携協議会

4)企業人向けのツアーや研修の実施

施策番号：36

事業No.17	南アルプス共生推進事業
事業No.18	南アルプス保全・利活用共創事業

5)コーディネーターの育成

施策番号：37

事業No.18	南アルプス保全・利活用共創事業
---------	-----------------

6)ユネスコスクールへの加盟促進

施策番号：38

組織No.6	南アルプス自然環境保全活用連携協議会
--------	--------------------

(5)環境教育・情報発信の拠点整備

1)地域資源を活かした環境教育の誘致、活性化

施策番号：39

事業No.4	葵区魅力づくり事業
--------	-----------

2)教育拠点の効果的な活用

施策番号：40

事業No.8	静岡市次世代エネルギーパーク推進事業
事業No.24	南アルプスユネスコエコパーク井川ビジターセンター活用事業

3)調査研究教育活動拠点の整備

施策番号：41

事業No.19	南アルプスユネスコエコパークミュージアム施設管理事業
事業No.24	南アルプスユネスコエコパーク井川ビジターセンター活用事業

(6)地域の担い手の確保と人材育成

1)住民主体のまちづくりの推進

施策番号：42

事業No.27	地域おこし協力隊配置事業
---------	--------------

2)伝統文化等の知識・技術の継承に向けた環境整備

施策番号：43

事業No.6	無形民俗文化財の公開事業
事業No.19	南アルプスユネスコエコパークミュージアム施設管理事業

5 つなげる 【連携・共働の強化】

評価指標		
項目	現状	目標(2030年度)
南アルプスパートナーシップ賛同団体数	22 団体 (2024 年度)	50 団体

(1) 管理運営体制の連携強化

施策番号：44

事業No.17	南アルプス共生推進事業
組織No.5	南アルプスユネスコエコパーク静岡地域連携協議会
組織No.6	南アルプス自然環境保全活用連携協議会

(2) 定住・移住の促進

1) 定住者との交流促進

施策番号：45

事業No.4	葵区魅力づくり事業
事業No.5	観光プロモーション事業
事業No.13	普及啓発事業
事業No.29	オクシズプロモーション事業
事業No.33	静岡市道路休憩施設利用促進事業
組織No.5	南アルプスユネスコエコパーク静岡地域連携協議会

2) 移住環境の整備

施策番号：46

事業No.1	移住希望者向け情報発信事業
事業No.25	中山間地移住促進事業
事業No.31	空き家利活用促進事業
事業No.32	井川地区移住者向け住宅改修事業

(3) 南アルプスパートナーシップによる連携

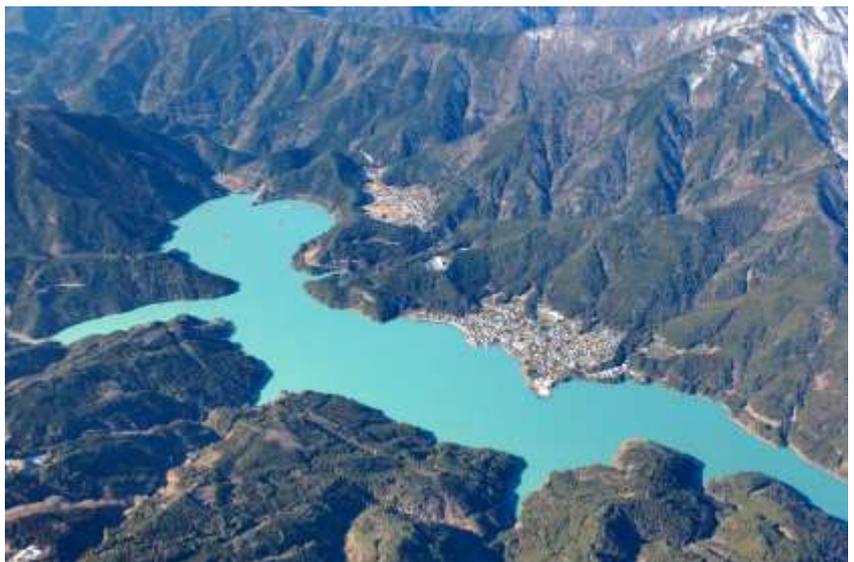
施策番号：47

事業No.17	南アルプス共生推進事業
事業No.18	南アルプス保全・利活用共創事業

(4) 南アルプスユネスコエコパーク保全活用基金の活用

施策番号：48

事業No.13	普及啓発事業
---------	--------



「井川湖」

5 事業概要

「4 事業・組織一覧」で掲載した各事業の概要を示す。

【“実施場所等”のマークの見方】			
◎	・・・	事業実施場所、又は実施対象範囲が「核心地域」に含まれる	
○	・・・	//	「緩衝地域」 //
●	・・・	//	「移行地域」 //
◇	・・・	//	上記3地域以外

No.1	移住希望者向け情報発信事業				
担当課	企画課	実施場所等	◇		
関連施策番号	46				
事業目的	本市への移住・定住を促進するため、主に首都圏在住者を対象として、移住希望者のニーズに合わせた情報提供を幅広く実施する。				
事業内容					
<p>■「静岡市移住支援センター」を中心とした移住・定住相談事業 東京都千代田区有楽町に開設している「静岡市移住支援センター」に相談員を常駐させ、きめ細やかな相談業務を実施し、移住希望者の希望に沿った情報を提供する。また、同センター内において、移住希望者が参加しやすいよう毎回異なるテーマを設定して移住セミナーを実施する。</p>					
				 <p style="text-align: center;"><相談風景></p>	
<p>■Webサイト等による情報発信事業 Webサイトのリニューアルを行うとともに、SNSを活用したWebサイトへの誘導と、本市の移住関連施策や各種イベントの情報発信を行う。また、移住セミナー等で活用するプロモーション冊子等を新たに制作することで、本市の魅力と移住関連の各種情報を幅広く発信する。</p>					
				 <p style="text-align: center;"><移住セミナー></p>	
事業計画					
2025(令和7)年度	2026(令和8)年度	2027(令和9)年度	2028(令和10)年度	2029(令和11)年度	2030(令和12)年度
・センター運営 ・移住相談会開催 ・Webサイト等での発信					→
					→
					→

No.2	井川湖渡船運航事業				
担当課	井川支所	実施場所等	●		
関連施策番号	20				
事業目的	対岸への交通手段を確保するとともに、遊覧船を活用し地域の活性化を図る。				
事業内容					
<p>■<u>回遊性の確保</u></p> <ul style="list-style-type: none"> 定期航路（井川本村⇄井川ダム）の運航による対岸交通の確保。 <p>■<u>渡船の安全運航</u></p> <ul style="list-style-type: none"> 船舶や関係施設を適正に維持管理して渡船を安全に運航する。 <p>■<u>渡船を利用した誘客</u></p> <ul style="list-style-type: none"> 渡船を観光資源として活用し、井川地域への誘客を推進するため、遊覧船の通年運航や渡船を使用したイベントを開催する。 渡船待合所を活用して、井川地域の情報発信や物販等を行う地域交流の場を提供する。 <p>■<u>渡船乗り場の整備</u></p> <ul style="list-style-type: none"> 利用者の安全確保と憩いの場の創設のため、本村渡船乗り場を整備する。 					
事業計画					
2025(令和7)年度	2026(令和8)年度	2027(令和9)年度	2028(令和10)年度	2029(令和11)年度	2030(令和12)年度
<ul style="list-style-type: none"> 渡船運航 渡船を利用した誘客 渡船乗り場の整備 					



<井川湖渡船(令和聖)>



<渡船待合所>

No.3	廃線小路維持管理事業				
担当課	井川支所	実施場所等	●		
関連施策番号	9、20				
事業目的	井川地域の観光誘客のためのPR活動並びに廃線小路の景観維持。				
事業内容					
<p>■<u>廃線小路の維持管理</u></p> <ul style="list-style-type: none"> 廃線小路の点検を定期的に行い、除草作業や修繕等を実施する。 <p>■<u>広報・PR活動</u></p> <ul style="list-style-type: none"> 観光パンフレットの配布や雑誌・ウェブマガジン等での情報発信。 渡船と合わせた周遊コースのPRを行う。 					
事業計画					
2025(令和7)年度	2026(令和8)年度	2027(令和9)年度	2028(令和10)年度	2029(令和11)年度	2030(令和12)年度
<ul style="list-style-type: none"> 維持管理 広報、PR活動 					



<初夏の廃線小路>



<秋の廃線小路>

No.4	葵区魅力づくり事業				
担当課	葵区役所地域総務課	実施場所等	●、◇		
関連施策番号	20、39、45				
事業目的	地域の課題解決や、地域資源等を活用した地域プロモーションなどを、地域と葵区とで協働して取り組むことで、地域住民の地域の取組への参画を促進する。				
事業内容					
<p>■葵チャレンジャー、葵トラベラーの実施 地域が抱える課題解決（葵チャレンジャー）や、地域資源等を活用した地域プロモーション（葵トラベラー）を、地域と葵区が協働して実施することにより、地域の取組に対する積極的な住民参画を促す。</p> <ul style="list-style-type: none"> •葵チャレンジャー 地域と葵区が協働して、地域課題の解決に向けた取組を計画、実施する。 •葵トラベラー 自然や歴史、文化等の地域資源を活用した地域住民の取組を葵区が下支えし、イベントへの集客支援や地域住民参画の促進、地域プロモーションを行う。 					
					
		<葵トラベラー井川編 親子で体験！ピザづくりと廃線小路探検>	<葵チャレンジャー井川編 てしゃまんく最中PR事業>		
事業計画					
2025(令和7)年度	2026(令和8)年度	2027(令和9)年度	2028(令和10)年度	2029(令和11)年度	2030(令和12)年度
<ul style="list-style-type: none"> • 地域住民との打ち合わせ • 地域課題の聴取 • 事業の協働実施 					▶
					▶
					▶

No.5	観光プロモーション事業				
担当課	観光政策課	実施場所等	◇		
関連施策番号	30、45				
事業目的	本市への観光誘客を図るため、観光展等への出展や施設へのパンフレット等の配架を行う。				
事業内容					
<p>■観光展等への出展 集客プロモーションパートナー都市等において開催される観光展等のイベントに出展し、パンフレット配布や観光情報を発信する。</p> <p>■観光案内所へのパンフレット等の配架 JR静岡駅北口・南口、JR清水駅の3箇所の観光案内所においてパンフレットを配架する。</p>					
					
		<イベント出展（佐久市）>			
事業計画					
2025(令和7)年度	2026(令和8)年度	2027(令和9)年度	2028(令和10)年度	2029(令和11)年度	2030(令和12)年度
<ul style="list-style-type: none"> • 観光展等への出展 • 観光案内所へのパンフレット配架 					▶
					▶

No.6	無形民俗文化財の公開事業				
担当課	歴史文化課	実施場所等	●、◇		
関連施策番号	43				
事業目的	後継者不足に悩む伝統芸能の保存団体に対する伝承活動への支援と、その伝統文化に市民が身近に触れていただく機会を設けることで認知度や魅力度の向上を図る。				
事業内容					
■無形民俗文化財公開事業の実施 山間地に伝わる神楽などの保存団体に、重要文化財である静岡浅間神社の舞殿を会場として、伝統芸能を披露する特別な機会を提供する。					
					
〈大神楽祭会場〉		〈井川神楽保存会〉 (八王子の舞)		〈井川神楽保存会〉 (三宝の舞)	
事業計画					
2025(令和7)年度	2026(令和8)年度	2027(令和9)年度	2028(令和10)年度	2029(令和11)年度	2030(令和12)年度
無形民俗文化財公開事業					

No.7	静岡市森林環境アドプト事業				
担当課	GX推進課	実施場所等	●、◇		
関連施策番号	22				
事業目的	二酸化炭素の地産地消を推進するため、間伐等の森林整備を実施する。				
事業内容					
■森林整備計画の検討・整備実施 森林地域の恩恵を受ける都市地域の企業・団体等の寄附により、二酸化炭素の吸収に必要な森林の整備を行う。					
【実績】					
2011年度	葵区俵峰地区	7.8ha	2023年度	葵区清沢地区	12.99ha
2012年度	葵区俵峰地区	8.8ha	2024年度	清水区中河内地区	12.2ha
2013年度	葵区俵峰地区	8.3ha			
2014年度	葵区俵峰地区	7.2ha			
2015年度	清水区河内地区	17.6ha			
2016年度	清水区河内地区	9.36ha			
2017年度	清水区河内地区	14.28ha			
2018年度	葵区井川地区	13.14ha			
2019年度	葵区井川地区	11.73ha			
2020年度	葵区井川地区	9.24ha			
2021年度	葵区清沢地区	11.05ha			
2022年度	葵区清沢西地区	11.96ha			
					
〈森林整備前〉		〈森林整備後〉			
事業計画					
2025(令和7)年度	2026(令和8)年度	2027(令和9)年度	2028(令和10)年度	2029(令和11)年度	2030(令和12)年度
・中河内地域における森林整備の実施 (2024~2026年度の3箇年を予定)		・葵区地域における森林整備を予定			

No.8	静岡市次世代エネルギーパーク推進事業				
担当課	GX推進課	実施場所等	●、◇		
関連施策番号	40				
事業目的	市民の次世代エネルギーに対する理解増進を図るため、静岡市次世代エネルギーパークの情報を発信する。				
事業内容					
<p>■普及啓発 各種広報媒体を活用して静岡市次世代エネルギーパークを広報し、次世代エネルギーに関する普及啓発を行う。</p> <p>■活用推進 静岡市次世代エネルギーパークの学校等における環境教育、社会見学での活用を推進。</p> <p>【南アルプスユネスコエコパークの次世代エネルギーパーク関連施設】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・静岡市南アルプス赤石温泉「白樺荘」[バイオマス熱利用] ・井川発電所（井川ダム）[水力発電] ・中部電力井川展示館[水力発電] ・畑薙第一発電所（畑薙第一ダム）[水力発電] 					
事業計画					
2025(令和7)年度	2026(令和8)年度	2027(令和9)年度	2028(令和10)年度	2029(令和11)年度	2030(令和12)年度
・普及啓発、活用 推進					→

No.9	高山植物保護事業				
担当課	環境共生課	実施場所等	◎、○、●		
関連施策番号	1、2、11、15、16、17、21、33、35				
事業目的	ニホンジカの食害等から高山植物を保護するため、防鹿柵の設置及び維持管理を行うとともに、将来の担い手育成を図るため、「高山植物保護セミナー」を実施する。				
事業内容					
<p>■防鹿柵の設置・維持管理 設置場所：千枚小屋周辺（材刈り生育地）、中岳避難小屋周辺（刈り群生地）、熊の平小屋周辺（小型・常設）</p> <p>■高山植物保護セミナー 高校生等を対象にニホンジカによる高山植物への食害を学ぶとともに、その対策となる防鹿柵の維持管理等の実体験を通して、将来に渡り南アルプスの保全活動を担うための人材を育成する。</p> <p>■防鹿柵内植生調査 防鹿柵設置による高山植物保護の有効性をはかるため、柵内外の植生状況調査を行う。</p>					
事業計画					
2025(令和7)年度	2026(令和8)年度	2027(令和9)年度	2028(令和10)年度	2029(令和11)年度	2030(令和12)年度
・防鹿柵設置、維持 管理 ・担い手育成（保護 セミナー開催） ・防鹿柵内植生調査					→



〈高山植物保護セミナー〉



〈上：刈り、下：材刈り〉

No.10	ライチョウ保護事業				
担当課	環境共生課	実施場所等	◎、○、●、◇		
関連施策番号	3、4、11、15、16、17、35				
事業目的	国の特別天然記念物に指定されており、その世界生息地の南限が本市・イザルガ岳であるライチョウの保護を推進するため、生息状況把握調査を実施するとともに、保護活動に取り組む担い手を育成する。				
事業内容					
<p>■ライチョウの生息状況把握調査 調査内容：目視調査、痕跡調査、生息環境圧迫要因調査 調査場所：南アルプス南部（聖岳、茶臼岳、イザルガ岳等）</p> <p>■ライチョウサポーター制度の運営 2016～2018年度に実施したライチョウサポーター養成講座の受講者からの発見情報の集約とフォローアップ研修の実施によりライチョウ保護の推進を図る。</p>					
事業計画					
2025(令和7)年度	2026(令和8)年度	2027(令和9)年度	2028(令和10)年度	2029(令和11)年度	2030(令和12)年度
・生息状況把握調査 ・普及啓発事業の実施 ・サポーター制度の運営					



〈ライチョウ(オス)〉

No.11	南アルプス環境調査事業				
担当課	環境共生課	実施場所等	●		
関連施策番号	11、15、16、17				
事業目的	ユネスコエコパーク登録地域内の自然環境の変化を把握するため、各種調査を実施する。また、中央新幹線建設事業に係る自然環境への影響を把握する。				
事業内容					
<p>■モニタリング調査 これまでの調査結果を踏まえ、必要なモニタリング調査を行う。</p> <p>■発生土置き場予定地植生調査 中央新幹線建設事業の実施に伴う発生土置き場予定地における詳細な植生調査を実施する。</p> <p>■中央新幹線建設事業の進捗に合わせた調査 中央新幹線建設事業の進捗に伴い必要な調査を実施する。 (大気質、騒音・振動、水質、動植物、景観等)</p>					
事業計画					
2025(令和7)年度	2026(令和8)年度	2027(令和9)年度	2028(令和10)年度	2029(令和11)年度	2030(令和12)年度
・モニタリング調査 ・工事の進捗に合わせた調査 ・発生土置き場予定地植生調査					



〈動植物調査〉

No.12	南アルプス情報発信事業				
担当課	環境共生課	実施場所等	●、◇		
関連施策番号	29				
事業目的	南アルプスユネスコエコパークの各種取組において重要な人材育成、後継者育成、交流人口の増加に資するため、各種メディアを活用し、南アルプス・井川地域の魅力を若い世代（20代～30代）へ発信する。				
事業内容					
<p>■ホームページによる情報発信 若い世代をメインターゲットとしたホームページを運営、南アルプス・井川地域の情報を発信する。</p> <p>■Instagramによる情報発信（SNSの活用） 若い世代をメインターゲットとしたInstagramを運営、南アルプス・井川地域の情報を発信する。</p> <p>■井川地域の魅力発見 若い世代が井川地域を来訪した体験レポートや、井川地域で開催されるイベントなど、井川地域の魅力をホームページ等で発信する。 「南アルプス de 深呼吸 南プス」HP URL [http://nanpusu.jp/index.html] 「南プス」公式Instagram URL [https://www.instagram.com/nanpusu_shizuoka_city]</p>					
事業計画					
2025(令和7)年度	2026(令和8)年度	2027(令和9)年度	2028(令和10)年度	2029(令和11)年度	2030(令和12)年度
・HP、Instagramによる情報発信 ・井川地域の魅力発見					▶



No.13	普及啓発事業				
担当課	環境共生課	実施場所等	◇		
関連施策番号	30、31、32、45、48				
事業目的	南アルプスユネスコエコパークの魅力・価値を発信するとともに、認知度の向上及び交流人口の増加に資するため、関係市町村等との連携による情報発信など、各種啓発事業を実施する。				
事業内容					
<p>■南アルプスユネスコエコパーク構成市町村との連携による情報発信</p> <p>■市内・県内における情報発信 各種イベントへの参加や市Twitter等を活用した情報発信。</p> <p>■首都圏、中京圏での情報発信 山岳関係イベント等への参加。</p> <p>■海外への情報発信、国際的な交流 HPの多言語化や多言語パンフレットの配布等。</p> <p>■登録記念日に合わせた普及啓発活動の実施 南アルプスユネスコエコパークの登録記念日である6月12日に合わせ、普及啓発活動を実施し、市民意識の醸成を図る。</p> <p>■ふるさと納税の啓発 南アルプスユネスコエコパーク保全活用基金につながるふるさと納税の啓発を市外、県外のイベント等で行う。</p>					
事業計画					
2025(令和7)年度	2026(令和8)年度	2027(令和9)年度	2028(令和10)年度	2029(令和11)年度	2030(令和12)年度
・構成市町村連携による情報発信 ・市内、県内における情報発信 ・首都圏、中京圏での情報発信 ・海外への情報発信、国際的な交流 ・普及啓発活動					▶



〈市内における情報発信（しずチカ）〉

No.14	南アルプス教育推進支援事業				
担当課	環境共生課	実施場所等	●、◇		
関連施策番号	2、34				
事業目的	人と自然の共生を目的とするユネスコエコパークの考え方や市内の各種取組を広めていくため、南アルプスや井川地域の自然や歴史文化、伝統をテーマとした教育の推進を図る。				
事業内容					
<p>■教育教材の活用 活用事例を蓄積し、学校の授業や地域の体験プログラム等での各種教材の活用を促進する。</p> <p>■南アルプスユネスコエコパーク出前授業の実施 南アルプスユネスコエコパーク教育ビデオやライチョウ模型などの各種教材を活用した出前授業を実施する。</p>					
事業計画					
2025(令和7)年度	2026(令和8)年度	2027(令和9)年度	2028(令和10)年度	2029(令和11)年度	2030(令和12)年度
・教育教材の活用 ・南アルプスユネスコエコパーク出前授業の実施					→



〈南アルプスユネスコエコパーク出前授業〉

No.15	中央新幹線建設事業発生土置き場における植生回復事業				
担当課	環境共生課	実施場所等	●		
関連施策番号	6				
事業目的	中央新幹線建設事業において予定地とされているツバクロ発生土置き場等の植生回復を市と事業者が協力して、市民参画型の環境保全事業として計画していく。				
事業内容					
<p>■発生土置き場における植生回復方法の検討 ユネスコエコパークの理念に基づくツバクロ発生土置き場等における植生回復の方法を事業者、専門家等を交えて検討し、実施する。</p>					
事業計画					
2025(令和7)年度	2026(令和8)年度	2027(令和9)年度	2028(令和10)年度	2029(令和11)年度	2030(令和12)年度
・事業者、専門家等との検討、計画、実施					→

No.16	南アルプス周辺山小屋・登山道整備事業				
担当課	環境共生課	実施場所等	◎、○、●		
関連施策番号	27、28				
事業目的	南アルプス登山者の安全性・利便性を確保するため、山小屋の改修や登山道の整備を行う。				
事業内容					
<p>■山小屋改修 老朽化した市営山小屋を改修するとともに、トイレのし尿処理方式を環境に配慮したものに転換する。</p> <p>■既存登山道の整備 崩落個所の修繕や仮設う回路の整備を実施し、登山者の安全を確保する。</p>					
					
			〈南アルプス市営山小屋〉	〈南アルプス登山道〉	
事業計画					
2025(令和7)年度	2026(令和8)年度	2027(令和9)年度	2028(令和10)年度	2029(令和11)年度	2030(令和12)年度
・山小屋改修			→		
・登山道整備					→

No.17	南アルプス共生推進事業				
担当課	環境共生課	実施場所等	●		
関連施策番号	6、8、11、16、33、35、36、44、47				
事業目的	市民や団体向けのツアー等の実施を通じて、南アルプスユネスコエコパークの理念を普及し、保全と利活用の好循環を持続可能なものにする。				
事業内容					
<p>■南アルプスユネスコエコパーク市民参加による生きもの調査 リニア中央新幹線建設工事の発生土置き場候補地等において、市民生きもの調査員が植生等の調査を行う。</p> <p>■南アルプスユネスコエコパーク森づくりツアー 人工林を整備し、自然林に復元するため、記念植樹場所の整備、植樹等を市民参加により実施する。</p> <p>■パートナーシップ協働業務 清掃事業やイベントの実施等、南アルプスの保全と利活用のための事業を南アルプスパートナーシップを宣言した団体の参加により実施する。</p> <p>■エコパークガイド配置 井川地域における環境や文化についてより深く知ることができる案内体制を整備する。</p>					
					
			〈市民による南アルプスの森づくり事業〉		
事業計画					
2025(令和7)年度	2026(令和8)年度	2027(令和9)年度	2028(令和10)年度	2029(令和11)年度	2030(令和12)年度
・市民生きもの調査					→
・森づくりツアー					→
・パートナーシップ協定事業					→
・エコパークガイド					→

No.18	南アルプス保全・利活用共創事業				
担当課	環境共生課	実施場所等		◎、○、●、◇	
関連施策番号	36、37、47				
事業目的	南アルプスパートナーシップを拡充し、連携を深めるための仕組みづくりを通じて、南アルプスユネスコエコパークの理念である「人と自然との共生」を具現化し、保全・利活用の共創を実現する。				
事業内容					
<p>■南アルプスの保全と利活用に資する担い手の創出・拡大 南アルプスにおける清掃活動や、登山道の維持などに係るボランティア活動等を企画運営し、多くの企業・団体・個人の参加を促す。</p> <p>■南アルプスの保全と利活用に資する担い手のネットワーク形成 SNS等の媒体を活用し、パートナーシップ賛同者が情報を共有・発信するためのプラットフォームを形成する。</p>					
事業計画					
2025(令和7)年度	2026(令和8)年度	2027(令和9)年度	2028(令和10)年度	2029(令和11)年度	2030(令和12)年度
・ボランティア活動等の企画運営 ・プラットフォーム形成、推進					→
					→

No.19	南アルプスユネスコエコパークミュージアム施設管理事業				
担当課	環境共生課	実施場所等		●	
関連施策番号	13、41、43				
事業目的	井川観光や環境教育の拠点となる南アルプスユネスコエコパークミュージアムの円滑な運営のための、ハード面における施設管理を行う。				
事業内容					
■南アルプスユネスコエコパークミュージアムの施設管理 施設の適正な維持管理のため、各種設備に係る法定点検や修繕を実施する。					
事業計画					
2025(令和7)年度	2026(令和8)年度	2027(令和9)年度	2028(令和10)年度	2029(令和11)年度	2030(令和12)年度
・法定点検 ・設備修繕					→
					→

No.20	南アルプス河川水質調査事業				
担当課	環境保全課	実施場所等	●		
関連施策番号	11、15、17				
事業目的	南アルプスユネスコエコパーク登録地域内で実施される、リニア中央新幹線工事による河川水質への影響を把握するために、各工事ヤード上流下流部において河川水質調査を実施し、経年変化を記録することで河川環境への影響を把握する。				
事業内容					
<p>■モニタリング これまでの河川水質調査結果を踏まえ、必要なモニタリングを行う。</p> <p>■中央新幹線建設事業の進捗に合わせた調査 中央新幹線建設事業の進捗に伴い、必要な調査地点を選定し、河川水質調査を実施する。</p>					
					
事業計画					
2025(令和7)年度	2026(令和8)年度	2027(令和9)年度	2028(令和10)年度	2029(令和11)年度	2030(令和12)年度
・河川水質調査(年2回) ・工事進捗状況の把握及び調査地点の選定					→
					→

No.21	静岡市南アルプスユネスコエコパークにおける林道の管理に関する条例の啓発事業				
担当課	森林経営管理課	実施場所等	●、◇		
関連施策番号	6				
事業目的	南アルプスユネスコエコパーク地域内の林道の適正な利用及び通行の安全を確保するため、条例の普及啓発を行う。				
事業内容					
<p>■ホームページによる啓発 ホームページに条例に関する情報を掲載し、条例の普及啓発を図る。</p> <p>■現地への標識設置による啓発 南アルプスユネスコエコパーク地域内の林道標識(18箇所)に条例の啓発事項を掲載し、条例の普及啓発を図る。</p>					
					
〈標識による啓発〉					
事業計画					
2025(令和7)年度	2026(令和8)年度	2027(令和9)年度	2028(令和10)年度	2029(令和11)年度	2030(令和12)年度
・HPの維持管理 ・標識の維持管理					→
					→

No.22	南アルプスユネスコエコパーク地域内林道の管理事業				
担当課	森林経営管理課	実施場所等	●		
関連施策番号	6、23				
事業目的	南アルプスユネスコエコパーク地域内の林道の適正な利用及び通行の安全を確保するため、林道の管理及びゲートにおける通行車両の管理を実施する。				
事業内容					
<p>■林道管理 南アルプスユネスコエコパーク地域内林道18路線についてパトロール及び路肩欠損箇所等の修繕工事による林道管理を実施する。</p> <p>■ゲート管理 林道東俣線については、ゲートにおける通行車両の管理を実施する。</p> <p>■林道東俣線改良事業 風雨等により損傷した路肩等について改良工事を行い、安全な通行の確保を図る。</p>					
					
〈林道東俣線ゲート管理〉					
事業計画					
2025(令和7)年度	2026(令和8)年度	2027(令和9)年度	2028(令和10)年度	2029(令和11)年度	2030(令和12)年度
・林道管理 ・ゲート管理 ・林道東俣線改良事業					

No.23	林業担い手育成対策事業				
担当課	森林経営管理課	実施場所等	◇		
関連施策番号	22				
事業目的	林業労働災害の発生防止等を支援するため、各種補助金を交付。				
事業内容					
<p>■補助金等の交付 〈林業労働安全衛生対策事業補助金〉 労働災害防止等の就労環境改善に必要な経費を助成する。</p> <p>〈林業労務者振動病対策事業補助金〉 林業、製材業関係者が振動機械の使用による障害の予防対策の一環として実施する特殊健康診断に対し補助する。</p>					
					
〈林業体験教室〉					
事業計画					
2025(令和7)年度	2026(令和8)年度	2027(令和9)年度	2028(令和10)年度	2029(令和11)年度	2030(令和12)年度
・補助金等の交付					

No.24	南アルプスユネスコエコパーク井川ビジターセンター活用事業				
担当課	中山間地振興課	実施場所等	●		
関連施策番号	13、29、40、41				
事業目的	南アルプスユネスコエコパークへの来訪者に対し、登山、観光等の情報発信を行うための拠点等として活用する。				
事業内容					
■施設の活用 地域の登山・観光情報等の情報発信や展示等により施設を活用する。					
					
〈南アルプスユネスコエコパーク井川ビジターセンター〉					
事業計画					
2025(令和7)年度	2026(令和8)年度	2027(令和9)年度	2028(令和10)年度	2029(令和11)年度	2030(令和12)年度
・情報発信等					→

No.25	中山間地移住促進事業				
担当課	中山間地振興課	実施場所等	●、◇		
関連施策番号	46				
事業目的	移住相談及び受入地域を支援することで移住を促し、過疎化の深刻な中山間地域の集落、コミュニティの維持及び活性化を図る。				
事業内容					
■受入地域支援 ・「移住促進事業補助金」 地域が実施する移住促進活動にかかる費用を補助する。					
					
〈大川移住定住協議会広報誌〉					
事業計画					
2025(令和7)年度	2026(令和8)年度	2027(令和9)年度	2028(令和10)年度	2029(令和11)年度	2030(令和12)年度
・受入地域支援					→

No.26	野生鳥獣被害対策事業				
担当課	中山間地振興課	実施場所等	●、◇		
関連施策番号	21				
事業目的	野生鳥獣による農作物等の被害を防除するため、農林業者等への助成、有害鳥獣の捕獲、被害実態の把握、被害対策検討等を行う。				
事業内容					
<p>■農林業者等への助成 「静岡市野生鳥獣被害防除事業補助金」により、鳥獣被害防除用資材や鳥獣被害防除用家畜の購入経費を補助する。</p> <p>■有害鳥獣捕獲等 有害鳥獣の捕獲や実態把握、対策検討等を実施する。</p>					
					
〈複合型防護柵〉					
事業計画					
2025(令和7)年度	2026(令和8)年度	2027(令和9)年度	2028(令和10)年度	2029(令和11)年度	2030(令和12)年度
・助成 ・有害鳥獣捕獲等					

No.27	地域おこし協力隊配置事業				
担当課	中山間地振興課	実施場所等	●、◇		
関連施策番号	42				
事業目的	井川地域を含めた中山間地域へ地域おこし協力隊を配置し、地域おこしに資することにより、地域の情報を全国に発信し、地域の産物のブランド化推進や来訪者の増加を図る。				
事業内容					
<p>■地域おこし協力隊の配置 〈具体的な取組〉</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域おこし協力隊の募集 地域おこし協力隊用住宅の修繕 地域おこし協力隊の配置 <p>■地域おこし協力隊の定住支援 〈具体的な取組〉</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域おこし協力隊の起業支援 地域おこし協力隊が任期終了後に居住する住宅の改修費の助成 <p>■地域おこし協力隊の活動支援 〈具体的な取組〉</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域おこし協力隊の活動経費の助成 地域おこし協力隊情報交換会の開催 					
					
〈井川隊員活動テーマ 地域食材を活用した地域活性化〉					
事業計画					
2025(令和7)年度	2026(令和8)年度	2027(令和9)年度	2028(令和10)年度	2029(令和11)年度	2030(令和12)年度
・協力隊の配置 ・協力隊の活動支援 ・協力隊の定住支援					

No.28	オクシズ元気ビジネス創出支援事業				
担当課	中山間地振興課	実施場所等	●、◇		
関連施策番号	19				
事業目的	中山間地域の活性化及び集落の維持を図るため、地域住民等が、地域の産業、自然、文化などの資源を活用して実施する、新たなビジネスを支援する。				
事業内容					
<p>■オクシズ元気ビジネス事業の支援 オクシズの地域資源を活用した新たなビジネスを「オクシズ元気ビジネス事業」として認定し、開業にかかる費用を補助する。</p> <p>〈補助金の交付〉 事業実施団体に対して「静岡市オクシズ元気ビジネス事業補助金」を交付する。</p>					
 <p>〈元気ビジネス事業〉 観光・交流・体験教育ビジネスを創出するもの 「梅ヶ島くらぶ：紅茶体験」</p>					
事業計画					
2025(令和7)年度	2026(令和8)年度	2027(令和9)年度	2028(令和10)年度	2029(令和11)年度	2030(令和12)年度
・補助金の交付					→

No.29	オクシズプロモーション事業				
担当課	中山間地振興課	実施場所等	◇		
関連施策番号	29、30、45				
事業目的	オクシズの意義・役割・各地域の魅力を伝えるプロモーションを実施することで都市住民と地域住民の交流を促進し、交流人口及び定住人口の増加を図る。				
事業内容					
<p>■HPやSNS等のWEBを活用したプロモーションの実施 WEBを通じて各客層にあったコンテンツを提供し、オクシズへの誘客及び来訪者によるオクシズの魅力の拡散を図る</p> <p>■オクシズPR動画の作成 オクシズの魅力を視覚的かつ聴覚的に訴求できるPR動画を作成し、市内外のオクシズの認知度向上を図る</p> <p>■2市1町と連携したプロモーションの実施 大井川流域に位置する島田市及び川根本町と連携したプロモーションを実施し、大井川流域地域をはじめ、井川地域を含めた南アルプスへの誘客を図る</p>					
 <p>〈イベント出展の様子〉</p>					
事業計画					
2025(令和7)年度	2026(令和8)年度	2027(令和9)年度	2028(令和10)年度	2029(令和11)年度	2030(令和12)年度
・WEBを活用したプロモーション ・オクシズPR動画の作成 ・2市1町と連携したプロモーション					→

No.30	井川地区自主運行バス運行事業				
担当課	交通政策課	実施場所等	●		
関連施策番号	25				
事業目的	井川地域内の移動手段の利便性向上を図るため、自主運行バスを運行する。				
事業内容					
<p>■自主運行バスの運行</p> <p>住民の移動手段の確保並びに学童輸送や観光客にも対応した自主運行バスを運行する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 観光客対応：7、8、10、11月の土日祝の運行ダイヤを増便 地域への対応：自主運行バスとスクールバスの統合により、井川地域内の運行ダイヤを充実 運行ルート：静岡市葵区横沢～南アルプス赤石温泉白樺荘 					
 <p>〈自主運行バス てしゃまんくん〉</p>					
事業計画					
2025(令和7)年度	2026(令和8)年度	2027(令和9)年度	2028(令和10)年度	2029(令和11)年度	2030(令和12)年度
・自主運行バスの運行					→

No.31	空き家利活用促進事業				
担当課	住宅政策課	実施場所等	●、◇		
関連施策番号	46				
事業目的	中山間地域に存在する空き家をホームページで紹介し、移住者及び受入地域を支援することで移住を促し、過疎化の深刻な中山間地域の集落、コミュニティの維持及び活性化を図る。				
事業内容					
<p>■空き家情報の発信</p> <p>ホームページ「中山間地域空き家情報バンク」による情報発信。 URL [https://www.city.shizuoka.lg.jp/okushizuoka/s013260.html]</p>					
 <p>〈空き家情報バンク〉</p>					
事業計画					
2025(令和7)年度	2026(令和8)年度	2027(令和9)年度	2028(令和10)年度	2029(令和11)年度	2030(令和12)年度
・空き家情報の発信					→

No.32	井川地区移住者向け住宅改修事業				
担当課	住宅政策課	実施場所等	●、◇		
関連施策番号	46				
事業目的	中山間地域に存在する空き家をホームページで紹介し、移住者及び受入地域を支援することで移住を促し、過疎化の深刻な中山間地域の集落、コミュニティの維持及び活性化を図る。				
事業内容					
■移住者支援 <ul style="list-style-type: none"> 「中山間地域移住者用住宅改修事業補助金」 中山間地域空き家情報バンクに掲載されている住宅の改修にかかる経費を補助する。 「中山間地域空き家片付け事業補助金」 中山間地域空き家情報バンクに掲載された住宅家財道具等の処分や清掃等の片付けにかかる経費を補助する。 「井川地区移住者向け住宅改修事業」 井川地区にある空き家を改修し、移住者向け住宅として貸出すことで井川地区への移住を促進する。 					
事業計画					
2025(令和7)年度	2026(令和8)年度	2027(令和9)年度	2028(令和10)年度	2029(令和11)年度	2030(令和12)年度
・移住者促進支援					→

No.33	静岡市道路休憩施設利用促進事業				
担当課	道路計画課	実施場所等	●、◇		
関連施策番号	45				
事業目的	『静岡市道路休憩施設』は、既存の観光・地域振興施設と連携を図り、道路利用者へ駐車場とトイレを提供することで、道路利用者の安全性及び利便性を向上させることを目的としている。また、連携により観光・地域振興施設では地域と道路利用者との新たな交流が期待される。				
事業内容					
■静岡市道路休憩施設の利用促進 <ul style="list-style-type: none"> ・広報活動（しずみちドライブマップの配布） 					
					
〈道路休憩施設（井川ビジターセンター）〉					
事業計画					
2025(令和7)年度	2026(令和8)年度	2027(令和9)年度	2028(令和10)年度	2029(令和11)年度	2030(令和12)年度
・広報活動					→

No.34	道路改良事業				
担当課	道路計画課	実施場所等	●、◇		
関連施策番号	24				
事業目的	オクシズ来訪者に対し、安全かつ快適に道路を利用していただく。				
事業内容					
<p>■県道三ツ峰落合線及び主要地方道南アルプス公園線の道路改良 中央新幹線建設事業計画に伴い、事業者と連携・協力して、交通の安全確保及びオクシズ地域の振興のため、トンネルの新設並びにトンネル前後区間の道路拡幅及び災害防除等を行う。</p> <p>■その他路線の道路改良 幅員が狭い区間や通行上見通しが悪い区間について、その交通量や地形に合わせて、2車線整備、局所的な整備、1車線整備および現道利用を効果的に組み合わせた整備手法である1.5車線の道路整備を推進する。</p>					
					
<p>〈(主)南アルプス公園線トンネル新設〉</p>					
事業計画					
2025(令和7)年度	2026(令和8)年度	2027(令和9)年度	2028(令和10)年度	2029(令和11)年度	2030(令和12)年度
・整備箇所の選定					
・測量、設計					
・工事					

No.35	道路トンネル補修事業				
担当課	道路保全課	実施場所等	●、◇		
関連施策番号	24				
事業目的	地域住民、来訪者の安心・安全を確保し、交通アクセスの向上を図るため、トンネル点検による要補修箇所の補修を実施する。				
事業内容					
<p>■トンネル補修 トンネル点検を実施し、補修が必要と診断されたトンネルの補修工事を実施する。 南アルプスコネスコエコパークエリアについては、8トンネルの点検、調査・設計、補修工事を実施する。 〈コネスコエコパークエリア内対象トンネル〉 (主)南アルプス公園線</p> <ul style="list-style-type: none"> ・田代1号トンネル ・田代2号トンネル ・田代3号トンネル ・田代4号トンネル ・田代5号トンネル ・田代6号トンネル ・田代7号隧道 ・大網トンネル 					
					
<p>〈大網トンネル〉</p>					
事業計画					
2025(令和7)年度	2026(令和8)年度	2027(令和9)年度	2028(令和10)年度	2029(令和11)年度	2030(令和12)年度
・点検、調査・設計、補修工事					

No.36	道路自然災害防除事業（法面）				
担当課	道路保全課	実施場所等	●、◇		
関連施策番号	24				
事業目的	地域住民、来訪者の安心・安全を確保し、交通アクセスの向上を図るため、道路防災点検による緊急輸送路上の要対策箇所の対策を実施する。				
事業内容					
<p>■道路法面の自然災害対策 緊急輸送路上の道路防災点検によって、早期に法面对策が必要と評価された箇所や、斜面に変状が生じた箇所について対策を実施する。 南アルプスコネスコエコパークエリアについては、（主）南アルプス公園線の緊急輸送路上で対策が必要な箇所において、点検、測量・設計、用地買収・補償、対策工事を実施する。</p> <p>〈コネスコエコパークエリア内対象道路〉 （主）南アルプス公園線</p>					
					
〈法面对策の事例〉					
事業計画					
2025(令和7)年度	2026(令和8)年度	2027(令和9)年度	2028(令和10)年度	2029(令和11)年度	2030(令和12)年度
・点検、測量・設計、用地買収・補償、対策工事					→

No.37	橋りょうの耐震化及び健全化事業				
担当課	道路保全課	実施場所等	●、◇		
関連施策番号	24				
事業目的	橋りょうの耐震化や健全化事業を推進し、地域住民や来訪者の安心・安全を確保する。				
事業内容					
<p>■橋りょうの耐震化 橋脚のある橋りょうの耐震化の実施。 〈コネスコエコパークエリア内対象橋りょう〉 （主）南アルプス公園線 赤土沢橋（耐震化完了） （主）南アルプス公園線 田代澤橋（耐震化予定） （主）南アルプス公園線 大島橋（耐震化予定） （主）南アルプス公園線 明神橋（耐震化予定） （市）上坂本線 所沢橋（耐震化予定）</p>					
<p>■橋りょうの健全化 定期点検の実施により、早期に措置を必要とした橋りょうの確実な補修の実施を行う。 （エリア内17橋内7橋補修完了。※令和6年度（2024年度）末）</p>					
〈赤土沢橋（耐震化完了）〉					
事業計画					
2025(令和7)年度	2026(令和8)年度	2027(令和9)年度	2028(令和10)年度	2029(令和11)年度	2030(令和12)年度
・点検、調査・設計、対策工事					→

No.38	千代田消防署井川出張所維持管理事業				
担当課	財産管理課	実施場所等	●		
関連施策番号	26				
事業目的	地域住民、来訪者等の安全を確保し、非常事態に備えた体制を整備するため、井川地域における消防体制を維持する。				
事業内容					
■消防体制の維持 ・井川地域の消防、救急を担う拠点施設となる千代田消防署井川出張所庁舎の維持管理。					
 <千代田消防署井川出張所（静岡第35分団合築）庁舎>					
事業計画					
2025(令和7)年度	2026(令和8)年度	2027(令和9)年度	2028(令和10)年度	2029(令和11)年度	2030(令和12)年度
・消防体制の維持					▶

No.39	山岳救助体制整備事業				
担当課	安全対策課	実施場所等	◎、○、●		
関連施策番号	26				
事業目的	山岳救助体制の充実及び地域住民や来訪者の安全を確保する。				
事業内容					
■山岳救助体制の充実 救助体制を充実するために、各関係機関との連絡体制を強化するとともに、山間地域での訓練や登山道の調査を行い、地域住民や来訪者の安全を確保する。					
 <小河内岳訓練状況>					
事業計画					
2025(令和7)年度	2026(令和8)年度	2027(令和9)年度	2028(令和10)年度	2029(令和11)年度	2030(令和12)年度
・山岳救助体制の充実					▶

No.40	ヘリコプター南アルプス活動拠点指定事業				
担当課	警防課	実施場所等	◎、○、●		
関連施策番号	26				
事業目的	登山者等の非常事態へ迅速に救助・救急対応をするため、登山道にヘリコプターのレスキューポイント及び着陸場を指定する。				
事業内容					
<p>■登山調査・上空調査 南アルプスの森林限界以下（樹林帯）登山道に、ヘリコプターから救助隊員をホイスト等で投入できる場所を指定するため、登山調査及びヘリコプターによる上空からの調査・写真撮影を実施する。</p> <p>■資料作成・配布 南アルプス活動拠点資料を作成し、関係機関に配布し、他機関との連携による対応を推進する。</p>					
					
〈南アルプス 救助活動の様子〉					
事業計画					
2025(令和7)年度	2026(令和8)年度	2027(令和9)年度	2028(令和10)年度	2029(令和11)年度	2030(令和12)年度
・登山調査及び上空調査					→
・資料作成及び配布					→

No.41	社会科副読本との連携事業				
担当課	教育センター	実施場所等	◇		
関連施策番号	34				
事業目的	具体的な社会的事象を学ぶための社会科副読本を編集・改訂し発行することにより、各校の授業の充実を図るとともに、児童に静岡市の一員としての自覚、静岡市に対する誇りと愛情をもたせる。				
事業内容					
<p>■社会科副読本の作成（改訂）・配布 年間4回の社会科副読本改訂委員会を開催し、内容検討、執筆を行う。改訂版社会科副読本を学習者用端末に格納し、社会科の授業において活用する。</p>					
					
〈社会科副読本「しずおかだいすき」〉					
事業計画					
2025(令和7)年度	2026(令和8)年度	2027(令和9)年度	2028(令和10)年度	2029(令和11)年度	2030(令和12)年度
・副読本の改訂、配布					→

6 組織概要

「4 事業・組織一覧」で掲載した各組織の概要を示す。

No.1	静岡県中央新幹線工事調整連絡会
	【事務局】静岡県及び静岡市
関連施策番号	5、7
担当課	企画課
構成メンバー	<p>(静岡県)</p> <ul style="list-style-type: none"> 交通基盤部政策管理局建設政策課、交通基盤部河川砂防局河川砂防管理課、交通基盤部河川砂防局河川企画課、静岡土木事務所維持管理課、静岡土木事務所企画検査課、経済産業部森林・林業局森林保全課、中部農林事務所治山課 <p>(静岡市)</p> <ul style="list-style-type: none"> 総合政策局企画課、環境局環境共生課、環境局森林経営管理課、環境局中山間地振興課、都市局都市計画部開発審査課、都市局建築部建築安全推進課、建設局道路部道路計画課、建設局土木部土木管理課
事業内容	<p>静岡県内における中央新幹線の工事調整を円滑に行うため、次の事項を所掌する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 中央新幹線の工事計画に係る情報共有に関すること 中央新幹線の工事計画に係る総合調整に関すること その他、上記の目的を達成するために必要な事項に関すること

No.2	静岡市中央新幹線整備対策本部
	【事務局】静岡市
関連施策番号	5、7
担当課	企画課
構成メンバー	<p>(本部長) 副市長</p> <p>(本部委員) 総務局長、総合政策局長、財政局長、市民局長、葵区長、観光交流文化局長、環境局長、経済局長、都市局長、建設局長、消防局長</p> <p>(幹事会) 総合政策局次長(会長)、政策法務課長、企画課長、財政課長、井川支所長、葵区地域総務課長、観光政策課長、環境共生課長、森林経営管理課長、中山間地振興課長、環境保全課長、ごみ減量推進課長、廃棄物対策課長、収集業務課長、開発審査課長、河川課長、道路計画課長、消防総務課長、予防課長、査察課長、警防課長</p>
事業内容	<p>本市における中央新幹線整備について、南アルプスの自然環境保全と利用、地域住民の生活環境保全と地域の活性化、中央新幹線工事の安全と事故防止、道路の管理について、総合調整および推進を行うため、次の事項を所掌する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 中央新幹線整備対策に関する総合調整及び推進に関すること その他中央新幹線対策に必要な事項に関すること

No.3	静岡市中央新幹線建設事業影響評価協議会
	【事務局】静岡市
関連施策番号	5、7
担当課	環境共生課
構成メンバー	今泉文寿、宗林留美、大東憲二、長谷川裕彦、増澤武弘、安田進（学識経験者）
事業内容	静岡市域内において施工される中央新幹線品川・名古屋間建設工事及びこれに付帯する関係事業により生ずる環境等に関する影響について、専門的な見地から調査審議する。

No.4	静岡県中央新幹線環境保全連絡会議
	【事務局】静岡県
関連施策番号	5、7
担当課	環境共生課及び関係課
構成メンバー	学識経験者、地元住民の代表 （オブザーバー：行政）
事業内容	<p>静岡県環境影響評価条例の目的に則り、中央新幹線の工事前、工事中及び工事完了後において、地域住民の生活環境、周辺地域の自然環境及び大井川流域全体の水資源等が適切に保全されるよう、事業者である東海旅客鉄道株式会社（以下、「事業者」という。）が実施する事業が環境に及ぼす影響を継続的に確認し、評価していくため、本連絡会議において、次に掲げる業務を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業者が実施する調査結果等の確認及び環境保全措置等の評価 ・現地調査 ・関係機関との情報交換 ・上記3事項に基づく静岡県中央新幹線対策本部への報告及び提言 ・静岡県環境影響評価審査会からの求めに応じた審議 ・その他知事が必要と認める事項

No.5	南アルプスユネスコエコパーク静岡地域連携協議会
	【事務局】 静岡市
関連施策番号	23、24、29、30、34、44、45
担当課	環境共生課、観光政策課、中山間地振興課、井川支所
構成メンバー	静岡森林管理署、天竜森林管理署、静岡県、静岡市、川根本町、(株)特種東海フォレスト、中部電力(株)静岡水力センター、しずてつジャストライン(株)、川根本町森林レクリエーション推進協議会、大井川鐵道(株)、千代田タクシー(株)、十山(株)、井川山岳会、(一財)南アルプスみらい財団
事業内容	<p>南アルプスユネスコエコパークの理念に基づき、静岡県域及び周辺地域の自然環境の保全と文化の継承を図るため、次の事業を推進する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・南アルプス周辺地域の自然環境の保全に関すること ・南アルプス周辺地域の調査、教育に関すること ・南アルプス周辺地域の地域活性化の取組に関すること ・ユネスコエコパークの理念の共有及び普及に関すること

No.6	南アルプス自然環境保全活用連携協議会
	【事務局】 構成市町村間で2年ごと会長職とあわせて持ち回り
関連施策番号	1、3、4、9、12、14、17、18、21、30、31、32、35、38、44
担当課	環境共生課
構成メンバー	<p>静岡県：静岡市、川根本町 山梨県：南アルプス市、韮崎市、北杜市、早川町 長野県：伊那市、飯田市、富士見町、大鹿村</p>
事業内容	<p>次に掲げる事業を推進する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ユネスコエコパークの推進に関する事項 ・世界自然遺産及びジオパークに関する事項 ・南アルプス周辺地域の自然環境、景観の保全及び歴史文化の継承に関する事項 ・南アルプス周辺地域の地域資源の持続可能な利活用の推進に関する事項 ・南アルプス周辺地域の地域間交流の拡大による地域活性化に関する事項 ・南アルプス周辺地域の情報発信に関する事項

No.7	静岡県山岳遭難防止対策協議会静岡市支部
	【事務局】静岡市
関連施策番号	10、26、27
担当課	環境共生課
構成メンバー	<p>支 部 長：静岡市環境局次長 副支部長：静岡中央警察署地域課長、静岡市山岳連盟会長 事務局長：静岡市環境局環境共生課エコパーク推進担当課長 監 事：中部電力パワーグリッド(株)静岡支社副支社長 静岡市スポーツ協会事務局長 会 員：静岡県危機管理部消防保安課長、 静岡県スポーツ文化観光部観光交流局観光政策課長、 静岡県警察本部山岳遭難救助隊長、静岡市消防局警防部警防課長、 静岡市消防局山岳救助隊（千代田消防署しずはた出張所）所長、 静岡市観光交流文化局スポーツ振興課長、 静岡市観光交流文化局観光政策課長、静岡市市民局井川支所長、 静岡市環境局中山間地振興課長、 静岡県山岳・スポーツクライミング連盟会長、井川山岳会会長、 (株)特種東海フォレスト事業開発部長、 加藤商事(資)井川事業所長、十山(株)総務部課長、 しずてつジャストライン(株)運行企画部長、 大井川鐵道(株)鉄道部南アルプスあぶとラインアプトセンター長、 静岡気象台観測予報管理官、(一財)日本気象協会中部支社長、 静岡市消防団長、静岡市消防団静岡地区本部長、 静岡市消防団静岡第32分団長、静岡市消防団静岡第33分団長、 静岡市消防団静岡第35分団長</p>
事業内容	<p>登山者等による遭難の未然防止のため関係行政機関、民間団体等と相互に緊密な連絡を図るとともに、必要な対策を行うため、次の事業を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・春、夏、冬季登山シーズンの登山相談所の開設 ・登山道や登山関連施設に必要な事故防止のための備品、救助用具等の購入 ・南アルプスの登山道や登山時の注意事項等を掲載したガイドブックの発行 ・遭難事故発生時の民間救助隊派遣手続き
No.8	南アルプスあぶとライン周辺地域誘客協議会
	【事務局】川根本町
関連施策番号	30
担当課	中山間地振興課
構成メンバー	<p>川根本町長、川根本町まちづくり観光協会長、川根本町商工会長、長島ダム管理所長、中部電力株式会社静岡水力センター所長、大井川鐵道株式会社代表取締役社長、 静岡市森林経営統括監、井川観光協会長</p>
事業内容	<p>関係団体の連携・協働により鉄道沿線の新たな資源の発掘と情報発信を強力に推進することにより、南アルプスあぶとライン（井川線）への誘客を図り、地域の活性化に寄与するため、次の事業を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・記念イベントの支援及び実施に関する事項 ・新企画によるイベントの支援に関する事項 ・沿線の資源発掘・利活用の協議・企画・実施に関する事項 ・沿線および鉄道のPRに関する事項

7 進捗管理

(1) 年次報告書の作成・公表

実行計画に基づく事業の進捗等を年次報告書にとりまとめ、公表します。

また、年次報告書の構成は次のとおりとし、翌年度に公表します。

【年次報告書の構成】

- ・ 評価指標の現状
- ・ 各種事業の取組結果
- ・ 総合分析
- ・ 各種モニタリングデータ 等

(2) PDCAサイクルの活用

南アルプスユネスコエコパーク関係課により構成する「南アルプスユネスコエコパーク管理運営計画関係課会議」、局間連携による総合的・横断的な施策推進を図る「環境政策連携統括会議」において、各種事業の進捗や評価指標の現状を把握し、“人と自然の共生”を考慮した事業が行われるよう、適切な見直しを行っていきます。

また、今後具体化していく中央新幹線建設事業の進捗状況を共有し、関連事業への展開、連携した取組の検討を行い、計画の進捗管理に反映させていきます。

